

～大型公共施設では国内最長のネーミングライツ契約～
「味の素株式会社」と「株式会社東京スタジアム」
AJINOMOTO STADIUM
のネーミングライツ契約を更新

味の素株式会社（社長：西井孝明 本社：東京都中央区、以下「味の素社」）と株式会社東京スタジアム（社長：横溝良一 本社：東京都調布市、以下「東京スタジアム社」）は、「味の素スタジアム」（所在地：東京都調布市西町）におけるネーミングライツ契約の更新に合意しました。新たな契約期間は、2019年3月1日から2024年2月末までの5年間で、契約金額は11億5千万円（消費税等別途）です。

これまで「味の素スタジアム」では、ネーミングライツ契約を通じて、施設の管理運営者である東京スタジアム社とスポンサーである味の素社とが、相互に深い信頼関係を構築・維持するとともに、強固な連携の下、16年以上の長きにわたり、スタジアムの価値を高める取組みを協同一致で推進してきました。

今回の契約更新は、味の素社が掲げる『私たちは地球的な視野にたち、“食”と“健康”そして、明日のよりよい生活に貢献します』と、東京スタジアム社が目指す『スポーツなど豊かな生活文化を育み、地域に愛されるスタジアムづくり』という双方の企業理念が合致していること、また今後、両社の長期にわたる取組みを継続・深化させ、利用者や地域に愛されるスタジアムづくりをさらに推進することについて両社の考えが一致したことによるものです。

味の素社ならびに東京スタジアム社では、このたびのネーミングライツ契約更新を通じて、両社の連携・協力関係を一層強化し、これからも「味の素スタジアム」を舞台として、潤いと活力ある地域社会づくりに貢献していきます。

1. 名称：

メインスタジアム 「**AJINOMOTO STADIUM**」（和文表記：「味の素スタジアム」）
セカンドフィールド 「**アミノバイタル フィールド**」
西競技場 「**AGF フィールド**」（新規）

2. 契約期間および金額：

【第4期】5年間（2019年3月1日～2024年2末日）で11億5千万円（消費税等別途）

《参考》これまでの契約期間および金額

【第1期】5年間（2003年3月1日～2008年2末日）で12億円（消費税等別途）

【第2期】6年間（2008年3月1日～2014年2末日）で14億円（消費税等別途）

【第3期】5年間（2014年3月1日～2019年2末日）で10億円（消費税等別途）

* 今回の更新で現在までの契約期間16年と合わせると合計21年間となり、国内の大型公共施設として最長期間となります。

《参考》施設画像

